	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問に対する回答等	<p>① 関東農政局静岡市庁舎電話交換機更新工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ●設置時・修繕時に入札によって受注者を決定したのか。 ●電話交換機工事の場合、受注資格のある業者が少ないのか。 ●辞退している理由は何か。 ●仕様書で機種を指定しているのか。 ●他社メーカーでも問題ないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●台帳登載価格から推察すると、入札により受注者を決定したと考えられる。 ●関東農政局における一般競争参加資格「電気通信工事」の認定を受けている者が少ないということはない。 ●別の工事を受注したため、技術者の確保が困難となったため。 ●機種の指定はしていない。仕様書には参考機種として現在使用しているメーカーの製品を示した。 ●仕様を満たしていれば、問題はない。
	<p>② 西関東土地改良調査管理事務所電話交換機他更新工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ●交換したのは何年製か。 ●どこの製品が入ったのか。 ●初めから1者だったのか。 ●1件目と2件目の落札率の違いの要因は何か。予定価格の立て方はどのように行ったのか。 ●両者の契約を支出負担行為担当官と分任支出負担行為担当官に分けて行う理由は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ●平成17年設置で耐用年数経過や不具合もあり交換した。同等以上であればメーカー不問として、現行機種を示した。 ●メーカー名は不明だが、「SOLVONET-M」という製品である。 ●ダウンロードは何社か有ったが、新型コロナ蔓延に伴う半導体不足による機器調達の確保の懸念があったこと、菊川市内への技術者派遣が困難との理由で敬遠したとのこと。 ●落札率の違いは不明であるが、当事務所においては3者から参考見積書を徴集し、最低価格の見積金額を妥当と判断して予定価格とした。なお、見積書提出3者のうち1者が応札している。 ●上記①の工事については、静岡県拠点で実施されるものであり、支出負担行為担当官関東農政局長が契約を行っている。 ●②の工事については、西関東土地改良調査管理事務所で行われるものであり、同事務所には分任支出負担行為担当官が設置されているため分任支出負担行為担当官関東農政局西関東土地改良調査管理事務所長が契約を行っている。なお、分任支出負担行為担当官が契約できる範囲については上限金額が定められており、今回は上限金額の範囲内であった。
	<p>③ 印旛沼二期農業水利事業埜原機场上屋建築工事監理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ●予定価格の作成方法は。 ●若鈴コンサルも見積もり5者に入ったか。 ●工期は長くなるのか。 ●図面はどこが作成したのか。 ●設計どおりか確認するのが、この業務か。 	<ul style="list-style-type: none"> ●5者見積もりを取って積算した。 ●はい。 ●期間は工事が完成するまでとなるので、長くなる。 ●別契約で設計した。 ●はい、若鈴が設計して、この業務で工事の進捗に併せて立会した。

	意見・質問	回答等
	<ul style="list-style-type: none"> ●設計したのは若鈴か。 	<ul style="list-style-type: none"> ●はい。資格のある技術者を長く拘束されるため、監理業務は人気が無い傾向にあるが、設計した若鈴が使命感で参加したと思われる。
	<p>④ 荒川中部農業水利事業左幹線支線用水路工事（藤沢用水路）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地権者が借地に協力が出来ないので、業者が辞退したのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●いいえ、2回不落に伴う借地期間延長について、地権者の協力が得られなかったため、緊急随意契約とした。
	<p>⑤ 令和3年度乗貨兼用自動車（ハイブリッド車）の交換購入一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ●車は何を何に交換したのか。 ●ウィングロードを売って、別に購入する方法で無い理由は。 ●会計課長へお尋ねする。関東農政局では、自動車の交換購入は一般的な方法なのか。 ●下取り価格はいくらか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●H25年の日産のウィングロードをスズキのスイフトに交換した。 ●個人でも下取りは一般的であり、手続きが簡単であるため、交換購入は一般的な方法である。 ●一般的な方法である。 ●1円だった。車検までが残りに少ないのもあった。
	<p>⑥ 令和3年度農業農村整備事業総合支援システム改修業務一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ●共同体の構成は。 ●業務で共同企業体は今まで有ったか。 ●ARICにOBはいるか。 ●どちらかの者が受注して、下請けに出すのは出来ないのか。 ●会計法とか予決令にJVについて記載があればメールで送って欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ARICとクボタシステムの2者である。アリックがクボタシステムを下請けにして、従来から実作業を行っている。 ●無かった。 ●OBはいます。 ●下請け制限50%にかかる。今回の作業分担で50%を超える可能性があるかと推測している。 ●後日、確認の上、提出する。
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容なし。</p> <p>[これに対し部局長が講じた措置の内容]</p>		

事務局：関東農政局総務部総務課

（注）公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。